



おぜがわ通信



国土交通省では、平成 20 年 3 月 26 日に、小瀬川の長期的な河川整備の方針である「小瀬川水系河川整備基本方針」を定めました。

この方針に基づき、小瀬川の国管理区間において今後 20～30 年間の河川整備や管理の計画を定める「小瀬川水系河川整備計画（国管理区間）」を作成していきます。

この計画は、学識経験者等の方々や住民のみなさんのご意見をうかがいながら、作成していきたいと考えています。

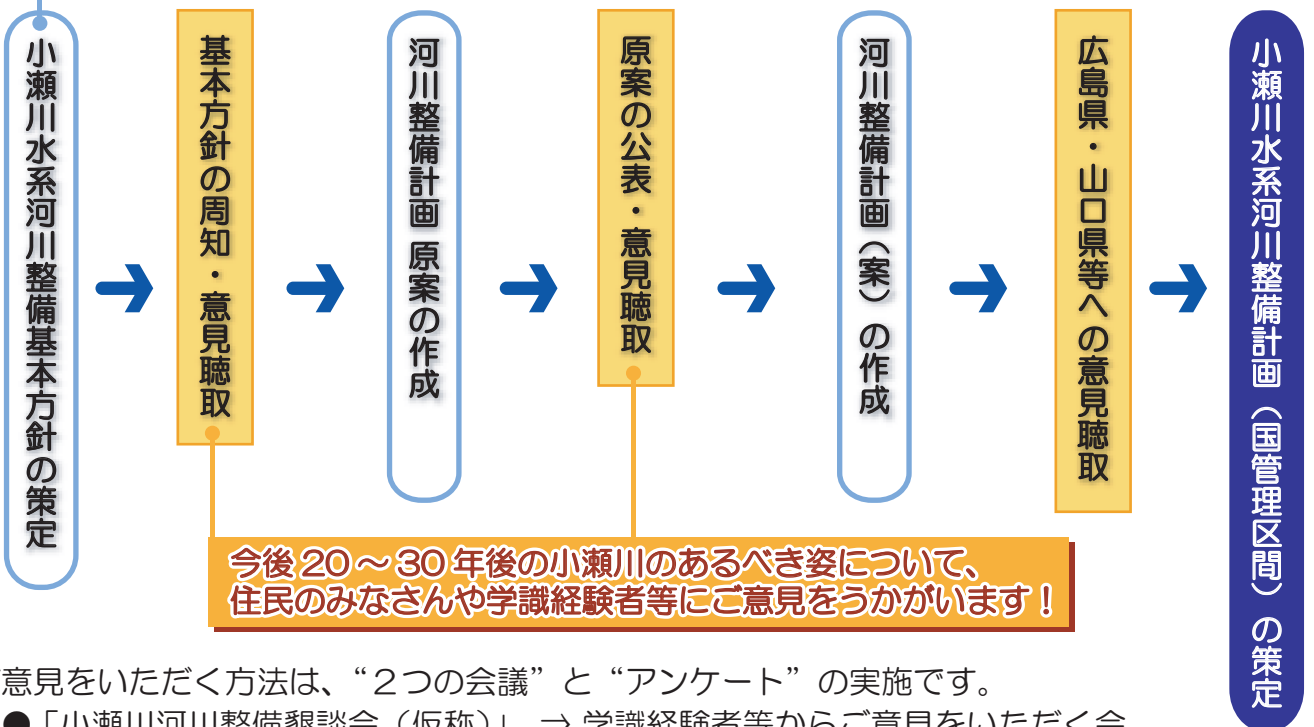
今後は“おぜがわ通信”をとおして、小瀬川水系河川整備計画の作成に関わる会議状況や計画の内容などの情報をお伝えします。



小瀬川を空から見ると、こんな感じ！

～小瀬川水系河川整備計画（国管理区間）の策定の流れ～

平成 20 年 3 月 26 日に整備方針を決定しました！



今後 20～30 年後の小瀬川のあるべき姿について、住民のみなさんや学識経験者等にご意見をうかがいます！

ご意見をいただく方法は、“2つの会議”と“アンケート”の実施です。

- 「小瀬川河川整備懇談会（仮称）」⇒ 学識経験者等からご意見をいただく会
- 「小瀬川のこれからを考える会（仮称）」⇒ 住民のみなさんからご意見をいただく会
広島県大竹市と山口県和木町の2箇所で開催
- 「新聞折込の活用」や「小中学校等」を通じて、住民のみなさんへアンケートを配布

会議開催のお知らせ

小瀬川水系河川整備計画（国管理区間）を作成するため、小瀬川に詳しい学識経験者等の方々に専門的なご意見をうかがう会議を下記のとおり開催します。

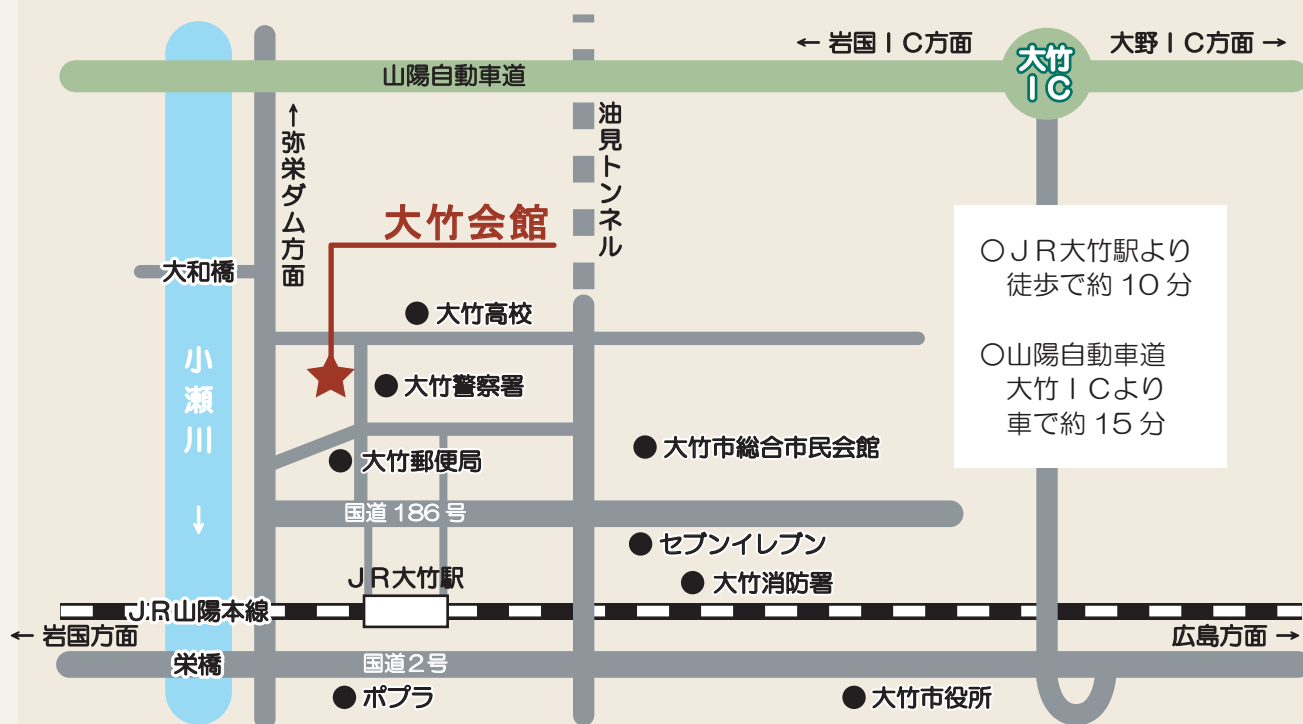
会議は公開で行いますので、住民のみなさんも傍聴いただけます。

第1回 小瀬川河川整備懇談会（仮称）

- 開催日時 平成22年8月31日（火） 14時～
- 開催場所 大竹会館 2階 大集会室
（会場案内図は、下図のとおりです。）
- 一般傍聴席 定員 30名
 - ◆傍聴の事前申込は不要ですが、傍聴者多数の場合は先着順とさせていただきます。ご了承ください。
 - ◆駐車場には限りがありますので、公共交通機関等をご利用のうえ会場までお越しください。

会場案内図

住所：広島県大竹市本町1丁目9-3
電話：0827-53-2271



発行者・問い合わせ先

国土交通省 中国地方整備局 太田川河川事務所 計画課

〒730-0013 広島県広島市中区八丁堀3番20号 TEL (082) 221-2436【代表】 / FAX (082) 222-2432
ホームページ <http://www.cgr.mlit.go.jp/oitagawa/>



おせがわ通信



会議開催のお知らせ

国土交通省 中国地方整備局では、小瀬川の国が管理する区間を対象として、今後 20～30 年間に行う具体的な河川整備や管理の計画を作成していきます。

この計画を「小瀬川水系河川整備計画」といいます。河川整備計画は、住民のみなさんのご意見を参考にしながら、作成を進めたいと考えています。

小瀬川では下記の2会場にて、みなさんからのご意見をうかがう「小瀬川のこれからを考える会（仮称）」を開催します。

当日は、小瀬川を取り巻く現状の課題などをご説明させていただき、ご意見をうかがう予定にしていますので、多数のご参加をお待ちしております。

小瀬川のこれからを考える会（仮称）

事前のお申し込みは不要です。当日、直接会場にお越しください。各会場とも 30 分前から受付を開始します。

和木会場

平成22年

9月21日（火）

19:00～21:00

和木町文化会館 1階 講習室

山口県玖珂郡和木町和木 2-1-1

電話：0827-53-3123

大竹会場

平成22年

9月15日（水）

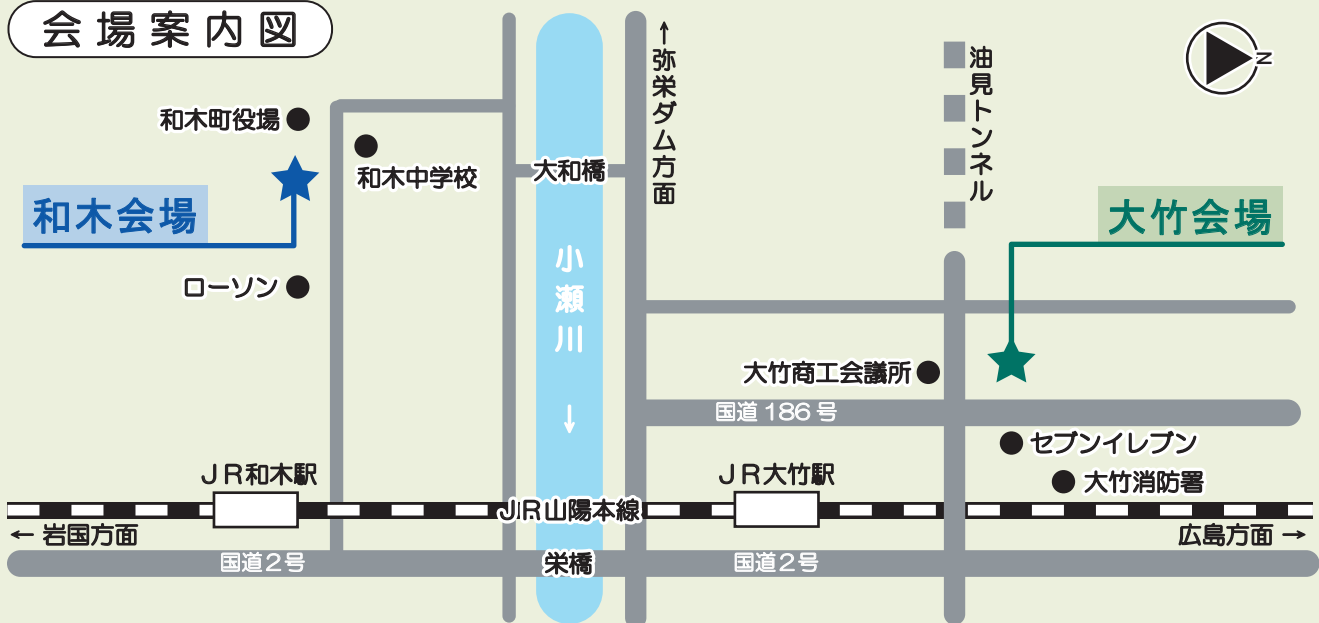
19:00～21:00

大竹市総合市民会館 2階 第1研修室

広島県大竹市立戸 6-1

電話：0827-53-6677

会場案内図



アンケート実施のお知らせ

小瀬川水系河川整備計画を作成するため、「小瀬川のこれからを考える会（仮称）」の開催後、住民のみなさんから幅広く公平にご意見がいただけるよう、アンケートを実施します。ご家庭への配布は、以下の2とおりの方法でお届けします。

- (1) 新聞折込を活用して、小瀬川周辺にお住まいの約1万3千世帯へ配布
- (2) 小中学校を通じて、保護者の方々へ配布（約2千部を配布予定）

あわせて、市役所などの公共施設にも設置する予定です。さらに、国土交通省太田川河川事務所ホームページ「小瀬川水系河川整備計画ホームページ」からもご応募できるよう準備を進めています。

アンケートの回答らんにご記入いただき、ポストに投函またはFAX送信で応募できます。アンケートがお手元に届きましたら、ご協力をお願いいたします。



広島県と山口県の県境を流れる小瀬川では、国管理区間を対象として、今後20～30年間に行う具体的な河川整備や管理の計画を作成しています。この計画を「河川整備計画」といいます。河川整備計画は、みなさまからお寄せいただくご意見を参考にしながら、作成を進めたいと考えています。本アンケートへのご協力をお願いいたします。



応募方法

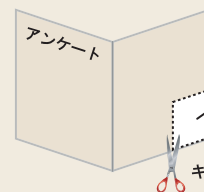
- アンケートの応募は、添付のハガキをご利用ください。FAX送信も可能です。
- 太田川河川事務所ホームページからも応募できますので、右記の「小瀬川水系河川整備計画ホームページ」もご覧ください。
- 各ご家庭に配布させていただきますが、お手元に複数枚届く場合があります。1人1部のご回答も可能です。

※なお、本アンケートの結果は、上記の目的以外には一切使用いたしません。
●ご回答は、無記名として統計的な処理を行いますので、みなさまにご迷惑をおかけすることは一切ございません。

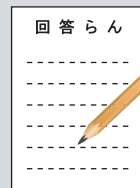
太田川河川事務所ホームページ
トップ画面の「河川整備計画」をクリック！

アンケート 配布時期

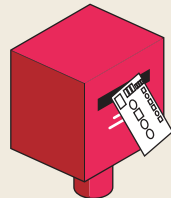
平成22年9月下旬
(予定)



回答らん
キリトリ



今の小瀬川のこと、
これからの小瀬川のこと
について、ご意見
をお寄せください！



発行者・問い合わせ先

国土交通省 中国地方整備局 太田川河川事務所 計画課

〒730-0013 広島県広島市中区八丁堀3番20号 TEL (082) 221-2436【代表】 / FAX (082) 222-2432
ホームページ <http://www.cgr.mlit.go.jp/oitagawa/>



おぜがわ通信



第1回 小瀬川河川整備懇談会を開催しました。

「第1回 小瀬川河川整備懇談会」(座長：河原 能久 広島大学大学院教授)が平成22年8月31日に広島県大竹市の大竹会館にて開催されました。

会議では、懇談会の設立趣旨や規約などの確認と承認、座長の選出、河川整備計画策定までの流れ、小瀬川の特徴と課題、住民のみなさんからの意見聴取方法について議論され、委員からは、「洪水ハザードマップを活用した環境学習や防災訓練を行い、地域と連携して自主防災意識の啓発を行ってはどうか。」などのご意見をいただきました。

懇談会の配布資料は、太田川河川事務所のホームページに公開しています。

これからの小瀬川を考える参考資料としていただきたいと思います。



開催の様子

小瀬川水系河川整備計画ホームページを開設しました。

小瀬川水系河川整備計画ホームページ

<http://www.cgr.mlit.go.jp/oitagawa/ozegawaseibi/index.html>

小瀬川水系河川整備計画ホームページでは、各会議の開催報告やアンケートなどを掲載して、河川整備計画の作成状況をお伝えしていきたいと考えています。

「第1回 小瀬川河川整備懇談会」の配布資料を公開中！

9月中旬より、河川整備計画に関してご意見をうかがうアンケートを掲載予定！

小瀬川のこれからを考える会 開催のお知らせ

「小瀬川水系河川整備計画（国管理区間）」を作成するため、下記の2会場にて住民のみなさんからご意見をうかがう会を開催します。

洪水や高潮対策に関すること、今後の河川の維持管理に関することなど、これから20～30年後の小瀬川の整備について、ご意見をお寄せください。

事前のお申し込みは不要です。当日、直接会場にお越しください。各会場とも30分前から受付を開始します。みなさんの多数のご参加をお待ちしています。

第1回 小瀬川のこれからを考える会【大竹会場】

平成22年 **9**月**15**日（水） 19:00～21:00

大竹市総合市民会館 2階 第1研修室

住所：広島県大竹市立戸6-1 / 電話：0827-53-6677

第2回 小瀬川のこれからを考える会【和木会場】

平成22年 **9**月**21**日（火） 19:00～21:00

和木町文化会館 1階 講習室

住所：山口県玖珂郡和木町和木2-1-1 / 電話：0827-53-3123

小瀬川河川整備懇談会 開催のお知らせ

第2回懇談会では、小瀬川の特徴と課題を踏まえ、学識者委員の方々に現状の小瀬川現地を視察していただき、ご意見をうかがう予定としています。

● 開催時期：平成22年10月（予定）



発行者・問い合わせ先

国土交通省 中国地方整備局 太田川河川事務所 計画課

〒730-0013 広島県広島市中区八丁堀3番20号 TEL(082)222-9246【直通】 / FAX(082)222-2432
ホームページ <http://www.cgr.mlit.go.jp/oitagawa/>